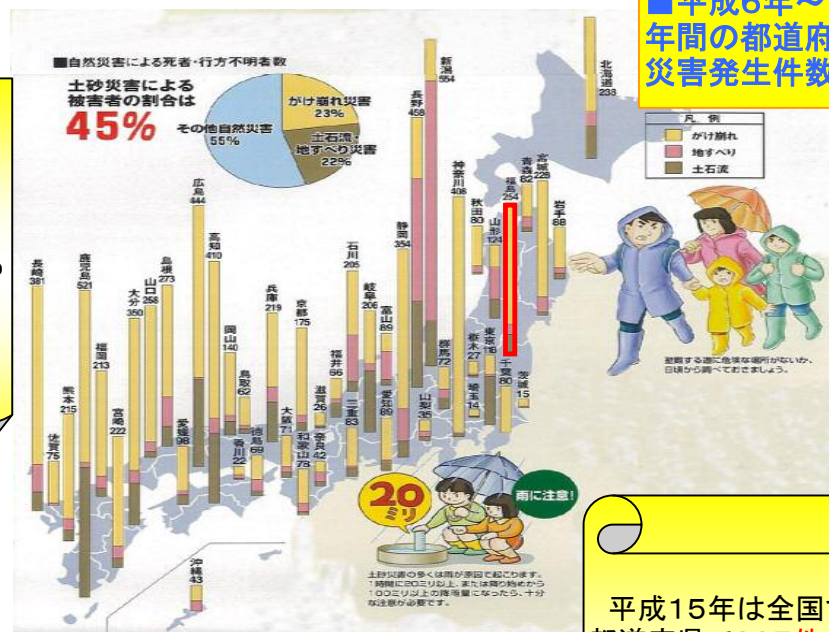


みんなで防ごう！土砂災害

～6月1日～30日は土砂災害防止月間です！～

国土通省及び都道府県では、昭和57年7月の長野県の豪雨災害(死者・行方不明者299名、家屋被害19,447戸)を契機として、昭和58年から毎年6月1日～6月30日を土砂災害防止月間とし、防災知識の普及・警戒・避難体制の設備等の各種運動を実施しております。

■平成6年～15年の10年間の都道府県別土砂災害発生件数



福島県内の土砂災害の危険箇所が約8,600箇所あり、そのうち約3,900箇所が民家が密集している箇所となっています。
 (現在設備率は21%)

昨年も九州をはじめ各地で土砂災害が発生



毎年おこる土砂災害

身を守るのは「日頃の備え」と「早めの避難」

平成15年は全国で42の都道府県で897件の土砂災害が発生しました。過去5年間を平均すると1年間に957件の土砂が発生していることとなります。
 雨などにとまって突然発生し、私たちの命や財産を一瞬のうちにうばう土砂災害。こうした土砂災害から身を守るためには「日頃の備え」と「早めの避難」を心がけることが何より大切です。



高湯第1堰堤がまもなく完成します！

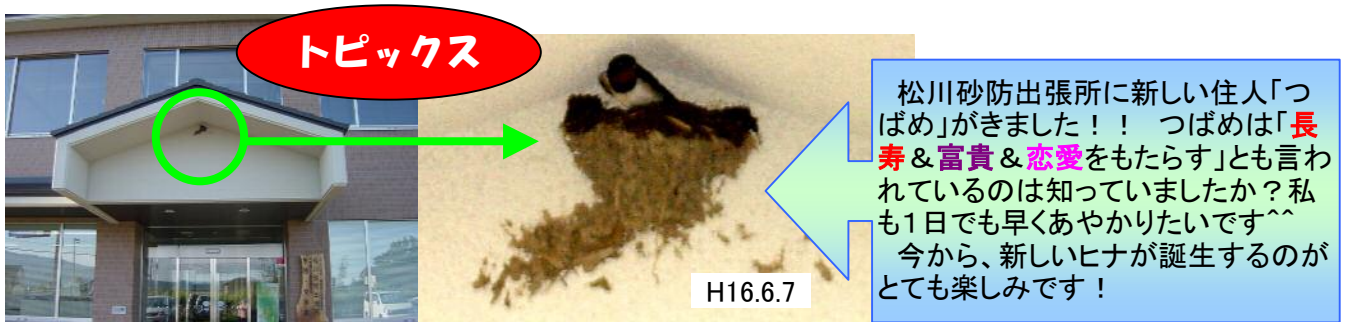
～高湯第1堰堤を散策してみませんか～

高湯第1堰堤が建設されたメアライ川は、火山活動により形成された火山性堆積物などが厚く堆積しており、古くから土石流などの災害に見舞われていました。

そこで福島河川国道事務所では、県道や高湯温泉旅館などを守るため砂防堰堤を建設することとしました。建設は平成元年度から調査などを開始し、平成12年からは本格的な建設工事に着手して、今年の7月上旬に完成します。

また、高湯第1堰堤周辺の工事跡地の整備にあたっては、堰堤周辺が磐梯朝日国立公園に指定されていることから、良好な自然環境の保全に配慮する事とともに、溪流空間や周辺を利用していこうと、地域の方々と一緒になって整備計画を作成しました。

みなさんも是非、高湯第1堰堤周辺を散策してみてください。



よってがんしょ！ 松川砂防出張所へ

お気づきの点や知りたいことなど、お気軽にどうぞ！

〒960-2261

福島市町庭坂字遠原三3-4

TEL024-591-1207 FAX024-591-5527

発行：国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 松川砂防出張所

福島河川国道事務所ホームページ

<http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp>